

実施状況等報告書

令和 4年6月15日

三重県知事 殿

住 所 : 三重県北牟婁郡紀北町相賀 4 0 4 - 3
商号又は名称 : 泉林業有限会社
代表者 氏名 : 代表取締役 泉 雅夫 印

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第10の規定に基づき、実施状況等を報告します。

【公表内容の変更の有無】 (有り ・ **無し**) ※どちらかを囲んでください

1. 基本情報 (※変更がある場合に記入してください)

商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
			電話 FAX			

組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
				()

設立年月日

年 月 日 設立

事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
			()

報告の履歴

	報告年月日
1年目	R2.6.15
2年目	R3.6.15
3年目	R4.6.15
4年目	
5年目	

※毎年度記載してください

資本金(出資金)

千円

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

1年目 (R1年)	変更の内容 変更の理由
2年目 (R2年)	変更の内容 変更の理由
3年目 (R3年)	変更の内容 変更の理由
4年目 (R4年)	変更の内容 変更の理由
5年目 (R5年)	変更の内容 変更の理由

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【基準（申請直近の事業年度）：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日】

【目標（5年後の事業年度）：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日】

年度	事業区分	素材生産									造林・保育			左記以外の林業の事業量 (防護柵設置)	事業区域
		主伐				間伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (切捨間伐)		
		指標	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)						
(基準)申請直近年	直営					34.60	1,085	543	2.0	1,085			5.38	三重県 尾鷲市 大台町	
	請負									0					
	合計					34.60	1,085	543		1,085	0.00	0.00	5.38		0.00
(目標)5年後	直営					65.00	1,700	810	2.1	1,700			18.00	三重県 尾鷲市 大台町	
	請負									0					
	合計					65.00	1,700	810		1,700	0.00	0.00	18.00		0.00
1年目(R1年)	直営					30.91	426	275	1.5	426	1.00		29.50	三重県 尾鷲市 紀北、大台町	
	請負									0			3,400.00		
	合計					30.91	426	275		426	1.00	0.00	29.50		3,400.00
	増減率								-22%	-61%					
2年目(R2年)	直営					57.05	1,011	440	2.3	1,011			65.00	三重県 尾鷲市 紀北、大台町	
	請負									0			568.00		
	合計					57.05	1,011	440		1,011	0.00	0.00	65.00		568.00
	増減率								15%	-7%					
3年目(R3年)	直営					22.51	856	781	1.1	856			63.00	三重県 尾鷲市 紀北、大台町	
	請負									0					
	合計					22.51	856	781		856	0.00	0.00	63.00		0.00
4年目(R4年)	直営													県 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
5年目(R5年)	直営													県 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
目標達成率															

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率 ※生産性は材積(m3)÷雇用量(人)の値

	申請時	1年目(R1年)	2年目(R2年)	3年目(R3年)	4年目(R4年)	5年目(R5年)
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載						
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載						

6. 生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他（ ）	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他（ ）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる					
1年目 (R1年)	取り組んでいる	取り組んでいる					
2年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる					
3年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる					
4年目 (R4年)							
5年目 (R5年)							

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時					
1年目 (R1年)					
2年目 (R2年)					
3年目 (R3年)					
4年目 (R4年)					
5年目 (R5年)					

8. 主伐後の再造林の確保

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時	有している					策定等している	
1年目 (R1年)	有している					策定等している	
2年目 (R2年)	有している					策定等している	
3年目 (R3年)	有している					策定等している	
4年目 (R4年)							
5年目 (R5年)							

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

10. 雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善				②労働安全対策等		
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他（年5日以上の有給休暇の取得）	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入（一人親方の特別加入を含む）
申請時	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる
1年目 (R1年)	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる
2年目 (R2年)	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる
3年目 (R3年)	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる
4年目 (R4年)							
5年目 (R5年)							

	②労働安全対策等						
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	その他（ ）	死亡労働災害の発生件数	現場作業職員の休業4日以上を負傷労働災害発生件数
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	1年以内に取り組み予定			
1年目 (R1年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
2年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
3年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			1
4年目 (R4年)							
5年目 (R5年)							

11. 環境への配慮

12. 人材の育成

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容	計画的な技術者の育成等に対する取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	作業現場のゴミを自分・他者の物問わず回収、切捨木の等高線状処理	取り組んでいる	フォレストリーダー等の育成研修への積極的に参加
1年目 (R1年)	取り組んでいる	作業現場のゴミを自分・他者の物問わず回収、切捨木の等高線状処理	取り組んでいる	フォレストマネージャー育成研修に参加
2年目 (R2年)	取り組んでいる	作業現場のゴミを自分・他者の物問わず回収、切捨木の等高線状処理	取り組んでいる	新入社員への資格取得等の推進、支援
3年目 (R3年)	取り組んでいる	作業現場のゴミを自分・他者の物問わず回収、切捨木の等高線状処理	取り組んでいる	林業技士等資格取得等の推進、支援
4年目 (R4年)				
5年目 (R5年)				

13. 常勤役員の設置

14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

申請時	設置している	
1年目 (R1年)	設置している	
2年目 (R2年)	設置している	
3年目 (R3年)	設置している	
4年目 (R4年)		
5年目 (R5年)		

15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目 (R1年)	事業量の確保や事業内容・成績が、国有林野事業や社会経済の動向に大きく影響される状況にあるので、自己所有森林における事業や民有林での事業量確保とのバランスをもう少し改善することも検討しなければならない。
2年目 (R2年)	昨年の事業量の確保や事業内容・成績が、国有林野事業や社会経済の動向に大きく影響されている状況を改善すべく、自己所有森林における事業や民有林での事業量確保とのバランスをもう少し改善することを検討し、町有林等への入札参加資格の獲得への準備ができたので、次年度に入札参加を実行したい。
3年目 (R3年)	今年度は町有林等への入札参加資格が獲得できたので、今まで事業量の確保や事業内容・成績が、国有林野事業や社会経済の動向に大きく影響されていた状況を少しずつ改善することができ、民有林での事業量確保とのバランスが少し改善できたので、次年度は更に状況を改善し、安定した事業量の確保を目指したい。
4年目 (R4年)	
5年目 (R5年)	